

様式第8号

事業報告書

令和8年5月27日

石巻市（施設名 石巻市震災遺構門脇小学校及び石巻市震災遺構大川小学校）			
法人・団体名	石巻市震災遺構指定管理グループ		
代表者名	一般社団法人 石巻震災伝承の会 代表理事 大須 武則	設立年月日	令和3年10月22日
所在地	〒986-0834 石巻市門脇町四丁目3番15号 石巻市震災遺構門脇小学校		
電話番号	0225-98-8630	FAX番号	0225-98-8632
E-mail	info@ishinomakiikou.net		

現在運営している類似施設	所在地	主な業務内容	管理運営期間
なし			自 年 月 日 至 年 月 日
			自 年 月 日 至 年 月 日

	指標名	単位	目標値	実績値
活動指標	震災伝承施設ホームページ アクセス件数	件	178,000	213,171
成果指標	震災遺構来訪者数	人	138,000	129,060

管理業務に関する内容 (別紙可)

1 施設の管理運営状況

指定管理4年目の本年度も同様、震災遺構の設置目的と役割を理解し、以下の方針の下に管理運営に当たった。

- (1) 公共施設との認識の下、関係法令及び条例・規則を遵守し、公平・公正な利用を図った。
- (2) 施設・設備の機能及び快適な施設環境を保全できるよう努めた。
- (3) 利用者の安全を確保する管理運営を行った。
- (4) 利用者や地域住民の声を把握し、可能なものは管理運営に反映させるなどした。
- (5) 効率的かつ効果的な管理運営を行い、経費の縮減に努めた。
- (6) 施設の目的達成に必要な震災伝承、防災学習に取り組んだ。

2 施設の現状に対する認識及び今後の在り方(課題とその解決策)

○震災遺構門脇小学校は、津波の被害や津波火災、今後の大規模地震の可能性を伝える貴重な施設である。

来館者に施設の理解を深めていただくためには、館内解説ガイドの役割が大きいことから、自主事業として有料の解説ガイドを実施している。120人程度の大人数にも対応できるよう解説員を増やし、体験学習とローテーションにより解説付き見学を実施するなどの工夫をすることで、可能な限りの受け入れを行っている。

多目的学習室や体育館の空きスペースを活用し、語り部の話を聞く会や防災学習に係る各種プログラムを積極的に行うことで、修学旅行や医療関係者、企業研修などの誘致に貢献している。

門脇小はまた、石巻南浜津波復興祈念公園に近く、公園内にあるみやぎ東日本大震災津波伝承館や民間の伝承施設が隣接することから、各施設や運営団体との連携、さらに地元町内会(自治会)や語り部、防災関係者、市内の学校等との連携を取っている。

震災伝承、防災学習に関しては、研究機関や専門機関の助言を受けることが不可欠であり、東北大学災害科学国際研究所や宮城教育大学、石巻専修大学、石巻赤十字病院、報道機関等に協力をいただいている。

併せて、石巻市内や周辺の観光を取り込んだ防災ツーリズムとして交流人口の拡大を図り、地域振興に貢献することも役割と考える。既に石巻圏観光推進機構と連携して門脇小・大川小を見学するサイクルツーリズムも実施している。石巻市と包括連携協定を結んでいる日本旅行をはじめ全国の旅行会社に情報提供し、集客に努めている。

施設を全国、世界に知っていただき、来場いただくためには、継続的に、時には大胆な広告宣伝を展開する必要がある。令和7年度は河北新報を中心に大型サイズの広告を月1回、計3回掲載したほか、ニュースで取り上げられるよう情報発信を積極的に行った。その結果、テレビ、新聞、雑誌等で取り上げられ、テレビ番組ロケも積極的に受け入れ、誘客にも繋がっている。

英国人館長の存在も大きく、英語ガイドを希望する外国人客も増えており、宮城県ALT研修、JICA研修、大学等での受け入れも増加している。

こうした取り組みが実を結び、令和7年度の入館者数は50,934人で、前年度を9,272人(22%)上回り、開館以来初の5万人越えとなった。開館以来の累計では、228,593人となっている。今後も、積極的な情報発信・営業活動を行い、集客に努めていきたい。

○震災遺構大川小学校は学校防災を考える重要な施設である。令和3年7月18日の一般公開開始以降は、大川小の悲劇から何かを学びたいというニーズが一層高まっている。令和7年度の来場者数は、78,126人で、前年度を6,476人(9%)上回り、公開以来の累計では、360,222人となっている。遺族やかつての地区住民らによる語り部活動も誘客に大きく貢献している。

大川小は犠牲者の慰霊・追悼の場でもある。お子さんを失った遺族、また犠牲となった地域住民の遺族はさまざま思いを抱えている。そうした方々への配慮は不可欠であり、バランスを取りながら運営している。今後も同様の方針で取り組む。

また、施設を見学するだけでは十分な学びになっていないことも多いことから、自主事業として有料の解説ガイドを開始し、高い評価を得ている。諸事情により、11月以降休止しており、令和8年度に体制を整備して再開を目指したい。

施設面では、除草などの環境美化を徹底した。また校庭の土砂の流失が激しいことから、砂を購入して補充した。それでもトラックを示すブロックが浮き出た形になり、つまずきなど安全面の不安が生じている。また、校舎の劣化も進んでおり、校舎屋根材が強風時には吹き飛ばされる事象が発生している。こちらも安全面で不安があり、対策を検討する必要がある。

今後も安全を最優先に見学者の満足度を高めていきたい。

2施設で上記のような取り組みを行った結果、門脇小学校の入館料は前年度の19%アップとなった。ただ、最低賃金の上昇や物価高騰によるコスト増には追いついておらず、経費節減を行うことで黒字にすることができた。次年度以降においても、引き続き集客営業と経費削減を意識して取り組んでいきたい。

3 施設運営について

(1) 年間の管理運営実績

※ 事業実施報告書(別紙1)、収支決算書(別紙2)、事業実施決算書(別紙3-1、3-2)のとおり

(2) 開館日数・休館日数

大川小学校 開場日数365日 休場日数 0日

門脇小学校 開館日数310日 休館日数55日

(3) 施設利用者数

大川小学校 78, 126人(前期比6, 476人、9%増)

門脇小学校 50, 934人(前期比9, 272人、22%増)

(4) 利用者等に対するサービス向上のための方策

指定管理者による自主事業を含め、以下のような方策で取り組んだ。

- 1) 大川小学校・門脇小学校で、モニタリング調査のアンケート用紙を常時配置し、業務改善点やニーズ把握に努めた。
- 2) 市震災遺構公式Webサイトのほか、Facebook等のSNS、マスコミ報道、新聞広告等を通じて施設や行事開催等を情報発信した。
- 3) 震災体験者らを招いた語り部の会を継続開催したほか、入館者の希望に応じて語り部あっせんなどにも取り組んだ。
- 4) 震災の語り部や伝承者の発掘・育成を目的に、語り部・伝承者育成塾を開催した。
- 5) 石巻赤十字病院と連携し、避難所のリーダーとなりうる町内会役員らを対象にした避難所環境整備研修を実施した。
- 6) ゴールデンウィークや夏休み期間に、子ども向けの防災学習行事を行った。実施にあたっては、石巻市防災士協議会、公衆電話会宮城、北上川下流河川事務所などに講師役を依頼し、これまでの繋がりを活かして専門性のある内容となった。
- 7) お土産を購入したいというニーズに応えるため、自主事業として物販コーナーを設けている。地元事業所等との連携にこだわり、新商品を開発するなどして多様なニーズに応えた。令和7年度は、新商品として「門脇小学校クリアファイル」「椿茶」を追加した。
- 8) 食事場所や観光スポットなどの観光案内にもしっかりと対応した。

(5) 利用者ニーズの把握やその実現策

前項1) アンケート調査のほか、受付や展示案内などの接客業務を通じて利用者からのクレームや提案、要望を把握した。それをスタッフ全員で共有し、迅速で適切な意思決定により対応できる体制を構築した。内容によっては、石巻市震災伝承課と協議し、積極的かつスピード感を持って業務改善に取り組んだ。

4 施設管理について

(1) 施設の適正な維持管理の方策

○ 門脇小学校

消防用設備点検 防火対象物届出 自動ドアの保守点検 電気保安業務
機械警備 施設清掃業務 敷地の除草業務 エレベーターの保守点検
空調設備の保守点検 駐車場の交通誘導(繁忙期のみ)
樹木の剪定・枯れた樹木の伐採

○ 大川小学校

消防用設備点検 防火対象物届出 自動ドアの保守点検
機械警備業務 浄化槽の点検・保守業務 空調設備の保守点検
敷地の清掃・除草 駐車場交通誘導（繁忙期のみ）

(2) 地域社会に対する貢献

石巻市内には、大震災の語り部や防災学習に取り組む個人・団体が多数ある。伝承施設を見ても、南浜・門脇地区には、みやぎ東日本大震災津波伝承館など、大川小周辺では雄勝ローズファクトリーガーデンなどがある。1施設では受け入れきれない人数の分散入館や、語り部事業、防災学習事業等の誘客につながる事業の検討など、連携して取り組む必要があると考え、取り組んでいる。

石巻市だけでなく、隣接する東松島市や女川町、さらには県内各地、岩手、福島両県にも伝承・防災学習活動をしている個人・団体・施設が多数存在する。そうした個人・団体・施設との広域的な連携も徐々にではあるが進めている。

(3) 経費削減のための方策

経費節減に関しては、急激な物価上昇の中で厳しい環境にあるが、以下のような取り組みを行った。

- ア) 従業員が働きやすい環境を整え、働く意欲を高めることで労働生産性を向上させた。（人件費コストの上昇を抑える効果）
- イ) 来館者が少ない時間帯や曜日を考慮した勤務シフトを導入し、人件費を抑制した。
- ウ) 業務を効率化する仕組みを常に検討し、実現できるものから実現した。
- エ) 外注したほうが経費削減になる業務を外注した。
- オ) 業務委託で高額なものは見積合わせを実施したほか、少額の物もできるだけ安いものを探して発注した。

(4) 組織及び人員配置並びに従業員の雇用状況及び勤務体制

別紙4の組織図のとおり。

(5) 従業員の研修実績

- 1) 入館者に施設に関して質問されるケースが多いことから、大川小・門脇小それぞれのスタッフが展示内容に関して随時、学んでいる。
- 2) 施設管理に関しては、新たな事象が発生した場合に原因を究明するとともに、全スタッフに対応マニュアルを共有し実地指導をしている。
- 3) 視察研修：令和8年3月26日を臨時休館日としてスタッフ研修を予定していたが、天皇御一家の石巻市への行幸啓と重なったため、急遽開館することとして研修を中止した。次年度以降、改めて研修の機会を設定したい。

また石巻市からの受託事業である震災伝承活動支援事業の中で2回実施した「いしのまき防災・震災伝承コミュニティ」の研修にも、事務局として複数のスタッフが世話役をしながら学びを深めた。

- 4) 接客・マナー研修：研修はできなかったが、特に門脇小はアンケートで接客に高い評価を受けている。

※災害対策及び安全対策に関しては後述の「緊急時対策について」に記載

(6) 法令遵守

石巻市の個人情報保護条例等に基づき、適切な措置を講じた。スタッフミーティングの際に、時折、個人情報保護の重要性を伝え、鍵のかかる部屋や金庫での保管を促した。特にインターネット上での情報保護については、セキュリティ対策が重要であることをスタッフ全員が認識するよう啓発し、セキュリティソフトの導入と併せて高い意識をもって取り組んだ。

外部からの問い合わせに関しては、公開可能な情報かを確認し、当事者に了解を得る必要がある場合は了解を得て実施した。

5 その他

(1) 防犯・防災・安全管理の体制や対応

1) 防犯

- ① 日常的な防犯対策として、開館時間中は1日に数回、施設内見回りを行った。
- ② 夜間、休日は警備会社に委託するとともに、連絡体制を整えた。

2) 防災

- ① 大川小、門脇小それぞれに災害対応マニュアル、地震・津波に対応した避難計画を策定しスタッフに周知している。これをもとに、2025年7月にカムチャツカ半島で発生した地震による津波警報時の対応、また、12月に青森県東方沖で発生した地震と津波注意報、および「北海道・三陸沖後発地震注意情報」について対応を行った。
- ② 門脇小学校では、2月11日に行われた地域の避難訓練に参加し、門脇小学校が訓練会場にもなった。
- ③ 緊急時の関連機関への連絡については、緊急時連絡系統図を作成し、スタッフ全員で共有した。

3) 感染予防

入り口には手指消毒と検温設備、館内要所に消毒液、トイレに手指消毒液、便座用除菌スプレー液剤を配置して入館者が対策できるようにした。

4) その他、緊急時の対応

大川小、門脇小それぞれにおいて傷病者の発生に備え、対応している。特に昨今の酷暑により、来場者が熱中症になるケースもあることから、冷却パックやスプレー等を準備し、簡易ベッドを備えた休憩用スペースも確保するなどしている。対応状況は熱中症による救急搬送1件、怪我による救急搬送1件、嘔吐処理2件、調不良者の救護数件となっている。

令和7年度は、全国的に熊の目撃情報が多く、大川小、門脇小付近でも目撃情報が複数回あった。そのため、敷地内への掲示やSNS等での注意喚起を行ったほか、熊鈴を配備するなどした。また、大川小では裏山（震災遺構敷地外）に登る方や、ガイドもあることから、自粛するように注意喚起を行った。

(2) 災害時の非常時の体制や対応

門脇小学校では、地震発生時は館内放送で地震発生や震源、津波警報等の有無などを案内している。

(3) 情報公開を行うための措置について

情報の公開については、市の情報公開条例に則り、管理運営業務に係る情報公開に関する規程を定めて必要な措置を講じた。石巻市震災遺構の公式Webサイト通じて情報公開に努めたほか、同サイトに情報公開指針を掲載している。

(4) 特記事項

※ 上記の内容のほか、特に特記すべき事項があれば、記載してください。

※集会施設等については、3(4)、4(2)、4(3)及び4(5)の記載は不要です。

(別紙1)

事業実施報告書（令和7年度）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
1, 語り部の話を聞く会（無料）	目的：津波防災の啓発及び伝承者発掘・育成。 内容：震災語り部等を招き、門脇小多目的室で30～60分程度で体験を話していただく。入館者は聴講無料。	門脇小で年間12回実施。参加者は合計228人。 1回あたりの最低人数は5人(2回)、最高人数は40人
2, 語り部・伝承者育成塾	目的：震災の語り部や伝承者の発掘・育成。 内容：希望者を公募し、現在活動している語り部や被災地ガイド、研究者を講師に招き、語り部等の心構えや実践方法を習得してもらう。	門脇小を会場に9月～2月に12回の連続講座として実施。7人（高校生3、大学生2、大人2）が受講した。受講生の内4人が2026年度に語り部デビュー予定。1人は解説ガイドの講習も受けている。
3, 「リアリティのある避難所設営研修」無料体験会	目的：①健康被害を防ぐ安全な避難所環境を知る ②災害時に当事者として行動が起こせる③平時からの準備、訓練の重要性を認識する。 内容：①避難所環境に関する知識を習得②模擬避難所設営を体験③避難所の安全性を体感。	門脇小で11月と2月に各1回実施。町内会・自治会役員、学生らが参加した。11月は27人、2月は13人。講師は石巻赤十字病院スタッフ。
4, ゴールデンウィークや夏休みの子ども向け防災学習行事	目的：防災の知識・スキルの習得 内容：学校体験学習、セミナー、訓練、スタンプラリー等を実施。	GWでは防災減災スタンプラリー10日間477人、段ボールベッド組み立て55人、防災グッズづくり35人が参加。 夏休みでは、スタンプラリー32日間1,153人参加の他、防災士会、河川事務所等による体験を8回行い79人が参加した。
5, 情報発信事業	目的：震災遺構2施設の内容を広く紹介し、誘客につなげる。 内容：震災遺構ホームページ、SNS、マスコミ等を通じて施設のほか、石巻市の歴史や観光なども紹介する。	通年で実施。新聞記事や放送で数多く取り上げられた。広告は河北新報社の「今できることプロジェクト」の協力を受け、河北新報に4段2分の1サイズ広告を3回掲載した。そのほか、道の駅関連のフリーペーパーなどに広告を掲載した。
6, 企画展	目的：門脇小で当初の展示物以外にも見てほしい資料を紹介する。 内容：市震災伝承課と協議の上、市所有の資料だけでなく、市民や研究機関等と連携し、テーマ性を持	①「石巻の記憶をたどる1951-2011-2025」 期間：2025年11月1日～2026年1月12日

	って展示する。	②「壊滅からの復興―災害に強いまち、石巻へ―」 期間：2026年1月31日～3月29日
7. 集客営業	目的：集客により増収を図る。 ①旅行会社対象の商談会参加、旅行会社・市内及び松島町等のホテルへのパンフレット配布依頼等 ②マスコミ記者・放送記者を招いた記事・放送化への取り組み ③仙台市内の町内会（自治会）の防災学習招致事業 仙台市連合町内会役員もしくは傘下の1団体を門脇小学校に招待し、東日本大震災のことを伝えとともに、体験的に防災を学んでもらう。元気いちばやサン・ファン館等も案内し、防災学習と観光の魅力を伝える。それによって口コミの宣伝となり、集客につなげる。 ④自主事業の絵はがきセットを購入した方で、その場で知人等に絵はがきを書いて投函する場合、門小PRのダイレクトメールのような役割が期待できることから、指定管理者で送料を負担する。 ⑤その他	・関係各所、ホテル等へのパンフレット等資料を送付。 ・県内外の商談会等への積極的参加。 ・石巻観光協会、観光課、伝承課等との連携により、岩手、山形、仙台への営業キャラバンを実施。 ・「仙台防災未来フォーラム」への出展。 ・マスコミ取材、番組制作、ロケ等の積極的受入れ、協力によるメディア露出機会の創出。 ・PR動画の作成。 ・講演会、出前講座でのパンフレット配布によるPR活動。 ・市内観光施設等との連携強化によるモデルコースづくり等の検討。
8. 門脇小学校に関する絵や写真の公募	目的：震災遺構門脇小学校に関心を持ってもらい、集客につなげる。 ※入賞作品は絵はがきのデザインに採用することも検討。	実施方法を検討したが、実現には至らなかった。
9. 3.11 関連事業	目的：東日本大震災発生の日を思い起こし、伝承と犠牲者の追悼に結び付けるため、3月11日前後に語り部の話を聞く会や夜間開館、校舎ライトアップ等を行う。	夜間開館と校舎ライトアップを門脇、大川両遺構で実施。 門脇小学校では、防災体験学習、語り部講話、夜間無料ガイド等も実施。
以下自主事業		
10. 解説ガイド	目的：利用者のニーズが高いのでそれに応える。 内容：スタッフ及び外部委託のガイドによる有料館内ガイドを実施する。	門脇小は346件で前年度(303件)より43件(14%)増えた。 大川小4月～10月まで63回実施した。参加者は550人だった。
11. 中高生の解説ガ	目的：若年層に東日本大震災のことを伝承し、災害	高校生1名が解説ガイドを目

イド養成	への備えを啓発する。また次世代に伝承していく担い手を養成する。併せて実践の場として年に数回、修了生によるボランティア解説ガイド体験会を実施する。	指して練習を重ねたが、年度内の実施までは至らなかった。 石巻専修大学との連携により、台湾・高雄市のニブン合唱団との交流事業の一環として、学生7人、桜坂高校生16人が研修の上、団員70名に対して解説を行った。
12, 伝承・防災学習	目的：利用者のニーズに応える。 内容：上記1, 3, 4の事業に料金を設定し、利用者の申し込みを受けて実施。	門脇小で、見学に合わせた防災学習として、ツナミリアルや防災グッズづくり、段ボールベッド組み立て体験などを実施。
13, 物販事業	目的：来館者のニーズに対応。 内容：前年度に引き続き、防災用品や書籍、土産品を販売する。	継続事業。門脇小で随時。新商品開発も実施。

注意

- 1 1年間（年度中途から管理を行う場合は、その中途の日から年度末まで）の実施事業を記入してください。
- 2 年度ごとに作成してください。

(別紙2)

令和7年度石巻市震災遺構の管理運営に関する収支決算書

団体名：石巻市震災遺構指定管理グループ

(単位：円)

項目	金額	内訳	備考
指定管理料	49,000,000	石巻市より	
利用料金	23,413,050	入館料、施設利用料	
その他	295,045	原子力立地給付金、受取利息	
収入合計 ①	72,708,095		
人件費	38,829,579	職員賃金、法定福利費、福利厚生費	
事務費	313,082	会議費、事務用消耗品費	
事業費	2,884,208	報償費、企画展示費、賃借料、広告宣伝費、旅費、保険料	
管理費	29,405,346	光熱水費、通信費、保守点検、リース料、修繕費、備品費、租税公課	
支出合計 ②	71,432,215		
収支 ①－②	1,275,880		

注意

- 1 年間（年度中途から管理を行った場合は、その中途の日から年度末まで）の収支を記入してください。
- 2 年度ごとに作成してください。

(別紙 3 - 1)

令和 7 年度事業実施決算書

団体名： 石巻市震災遺構指定管理グループ

(単位：円)

事業名	事業実施決算								
	応募人数	収入①			支出②				収支 ①－②
		参加費	その他	計	講師 謝礼金	材料費等	その他	計	
1, 語り部の話を聞く会	228 人	0	0	0	48,000	0	0	48,000	▲48,000
2, 語り部・伝承者育成塾	7 人	0	0	0	50,000	0	0	50,000	▲50,000
3, 「リアリティのある避難所設営 研修」無料体験会	40 人	0	0	0	0	4,130	0	4,130	▲4,130
4, ゴールデンウィークや夏休み の子ども向け防災学習行事	7,244 人	0	0	0	5,000	104,335	0	109,335	▲109,335
5, 情報発信事業	－	0	0	0	0	915,955	0	915,955	▲915,955
6, 企画展示	－	0	0	0	0	335,580	0	335,580	▲335,580
合計	7,519 人	0	0	0	103,000	1,360,000	0	1,463,000	▲1,463,000

注意 自主事業を行っている場合は、指定管理業務と分けて別途作成してください。

(別紙3-2)

令和7年度自主事業実施決算書

団体名： 石巻市震災遺構指定管理グループ

(単位：円)

（単位：円）

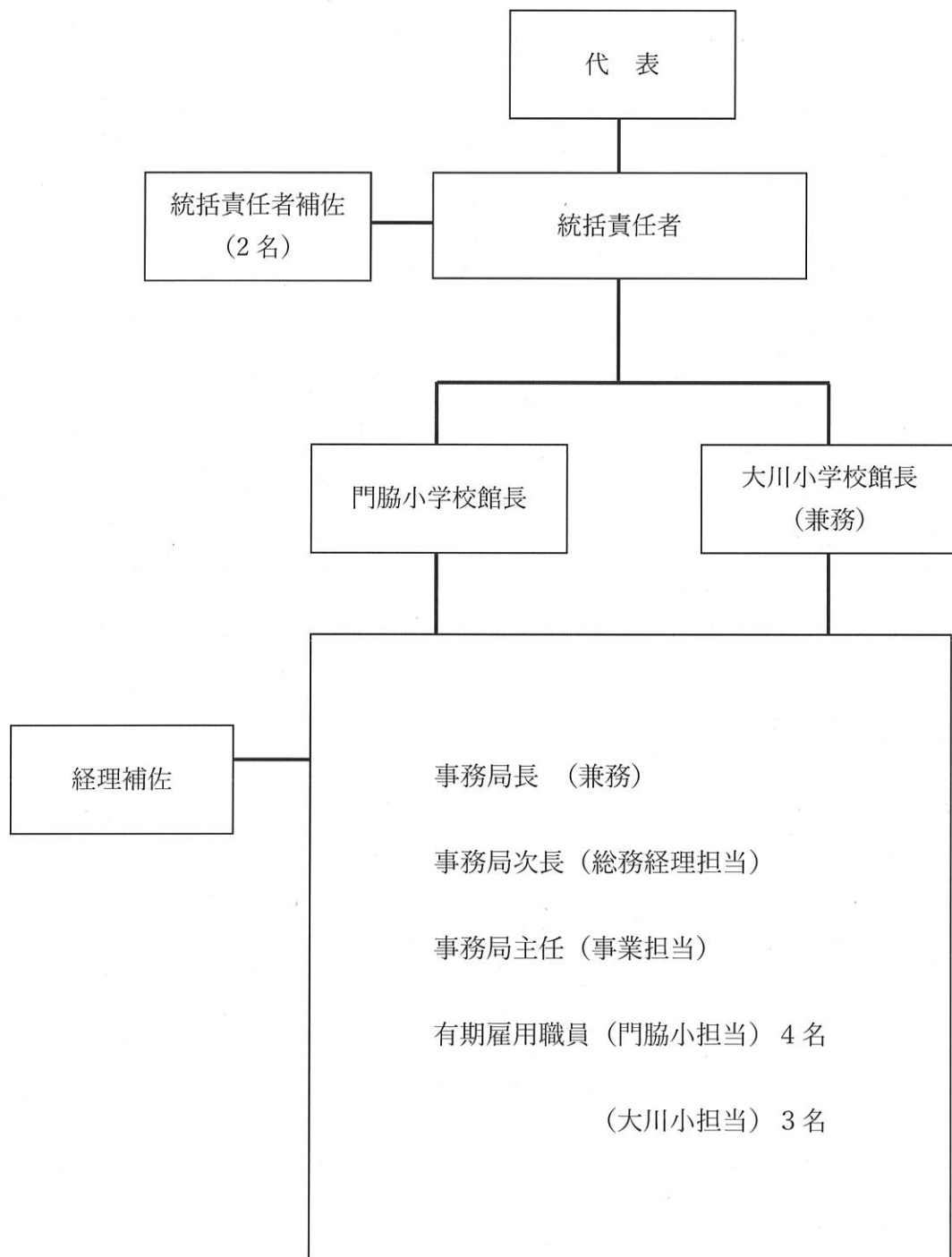
事業名	自主事業実施決算								
	応募人数	収入①			支出②				収支 ①－②
		参加費	その他	計	講師 謝礼金	材料費等	その他	計	
1, 解説ガイド	6,169 人	2,087,800	0	2,087,800	415,620	0	0	415,620	1,672,180
2, 門小 30 分レクチャー	1,740 人	173,000	0	173,000	0	0	0	0	173,000
3, ツナミリアル	101 人	44,700	0	44,700	7,500	0	0	7,500	37,200
4, 語り部あっせん事業	語り部 32 人 参加者 629 人	81,000	0	81,000	0	0	0	0	81,000
5, 防災グッズづくり	14 人	16,000	0	16,000	0	0	0	0	16,000
6, 防災リュック	5 人	9,000	0	9,000	0	0	0	0	9,000
7, 大川解説	550 人	235,000	0	235,000	0	0	0	0	235,000
8, 物販事業	-	0	3,681,150	3,681,150	0	2,753,649	80,685	2,834,334	846,816
9, 物販事業(清涼飲料 水自動販売機)	-	0	255,567	255,567	0	0	84,553	84,553	171,014
合計	9,240 人	2,646,500	3,936,717	6,583,217	423,120	2,753,649	165,238	3,342,007	3,241,210

注意 自主事業を行っている場合は、指定管理業務と分けて別途作成してください。

(別紙4)

石巻市震災遺構指定管理グループ組織図

(令和8年3月31日現在)



震災遺構門脇小学校 入館者数調 年集計（令和7年度）

（単位：人）

（単位：日）

月	入館者数																年間パスポート				開館日数		
	入館料徴収				入館料未徴収						合計			一日平均	平日平均	休日平均	大人	高校生	小中学生	合計			
	大人	高校生	小中学校	小計	未就学児	障がい者減免	年間パスポート	ゆうゆうパスポート	その他	小計		平日合計	休日合計								合計	平日	休日
4月	2,198	158	220	2,576	43	74	9	20	80	226	2,802	1,433	1,369	108	84	152	0	0	0	0	26	17	9
5月	3,959	57	993	5,009	85	186	10	51	130	462	5,471	2,766	2,705	195	163	246	5	0	0	5	28	17	11
6月	2,873	51	1,192	4,116	38	62	3	35	159	297	4,413	2,641	1,772	177	165	197	0	0	0	0	25	16	9
7月	3,031	197	477	3,705	62	161	10	28	119	380	4,085	2,107	1,978	151	117	220	0	0	0	0	27	18	9
8月	5,284	355	980	6,619	168	178	18	59	74	497	7,116	4,072	3,044	264	255	277	0	0	0	0	27	16	11
9月	3,198	64	1,014	4,276	45	119	7	28	306	505	4,781	2,818	1,963	191	188	196	2	0	0	2	25	15	10
10月	4,106	550	774	5,430	53	68	15	26	517	679	6,109	4,049	2,060	226	225	229	1	0	0	1	27	18	9
11月	3,211	319	199	3,729	51	67	7	21	404	550	4,279	1,899	2,380	165	136	198	0	0	0	0	26	14	12
12月	1,211	369	78	1,658	27	34	1	5	95	162	1,820	851	969	76	53	121	0	0	0	0	24	16	8
1月	1,129	106	43	1,278	30	18	11	8	96	163	1,441	637	804	60	42	89	0	0	0	0	24	15	9
2月	2,065	44	80	2,189	31	54	3	37	99	224	2,413	1,023	1,390	101	73	139	0	0	0	0	24	14	10
3月	5,052	320	368	5,740	121	145	18	86	94	464	6,204	3,243	2,961	230	191	296	2	0	0	2	27	17	10
合計	37,317	2,590	6,418	46,325	754	1,166	112	404	2,173	4,609	50,934	27,539	23,395	164	143	200	10	0	0	10	310	193	117
累計※	173,608	11,561	24,180	209,349	3,299	4,257	647	1,986	9,055	19,244	228,593	116,712	111,881	148	121	193	132	0	0	132	1,542	962	580

震災遺構大川小学校 来訪者数調（令和7年度）

（単位：人）

（単位：日）

月	来訪者数											来訪者数（参考）		開館日数		
	5:00 ～8:59	9:00 ～11:59	12:00 ～16:59	小計	17:00 ～19:59	合計	平日合計	休日合計	一日 平均	平日 平均	休日 平均	0:00 ～4:59	20:00 ～23:59	合計	平日	休日
4月	187	1,626	2,581	4,207	93	4,487	2,472	2,015	150	118	224	1	16	30	21	9
5月	421	3,087	5,265	8,352	154	8,927	4,532	4,395	288	227	400	11	4	31	20	11
6月	392	2,100	3,105	5,205	108	5,705	3,293	2,412	190	157	268	9	1	30	21	9
7月	260	2,022	3,269	5,291	141	5,692	3,035	2,657	184	138	295	15	7	31	22	9
8月	338	4,163	7,379	11,542	522	12,402	6,696	5,706	400	335	519	11	37	31	20	11
9月	307	3,080	3,779	6,859	85	7,251	3,393	3,858	242	170	386	0	2	30	20	10
10月	217	3,545	3,739	7,284	43	7,544	4,509	3,035	243	205	337	11	3	31	22	9
11月	142	2,397	3,595	5,992	25	6,159	2,773	3,386	205	154	282	2	5	30	18	12
12月	84	1,305	1,853	3,158	9	3,251	2,022	1,229	105	88	154	0	0	31	23	8
1月	68	782	1,588	2,370	5	2,443	1,014	1,429	79	51	130	11	1	31	20	11
2月	82	1,146	1,927	3,073	18	3,173	1,157	2,016	113	64	202	0	0	28	18	10
3月	519	3,776	6,280	10,056	517	11,092	6,298	4,794	358	300	479	2	35	31	21	10
合計	3,017	29,029	44,360	73,389	1,720	78,126	41,194	36,932	214	167	310	73	111	365	246	119
累計 ※	15,168	131,672	204,621	336,293	8,761	360,222	189,777	170,445	210	164	304	267	556	1,718	1,158	560

※ 開場日（R3.7.18）からの累計